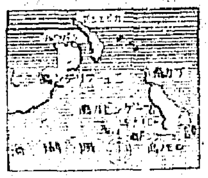
京城日報 夕刊

艦爆八十一機邀へ 十機以上を屠る
意氣軒昂ソ島守備隊

在滿武官更迭(七日)



ブンビ碇泊の敵船團攻撃

ラバウル難攻 敵空軍司令語る

十八億八千餘萬圓
總督府本豫算案閣議で決定

田中總監參內

邦人作業拒否 不當壓迫募る

國民は學びたり「憎惡心」
ゲッベルス博士、再び報復强調

米又も壓迫か 亞國新聞統制に

ロンドンに上陸作戰司令部

米戰車師團潰滅
南伊戰線の獨軍振ふ

九十七機喪失 反樞軸連合國 廿四時間内に

完璧、獨邀撃態勢
ロンメル元帥視察終る

下河盤曲部 激鬪

輸送船五隻撃沈 獨快速艇隊

華北へも食糧供給
決戰三年 滿洲國の増産態勢

日本艦隊無傷

北邊の空軍(上)

決戰下・半島への翹望(上)
有賀光豊氏に物を訊く

明朗の官民一致を 先づ刻下の急に應ぜん

只今の戰力供出へ

大きな二つの理想

物資力の全的發揮

除け特殊事情の弊

植林に再考の餘地

決戰下、女性健康への 座右薬！
婦人諸疾患・冷え性・産前産後 これから多い男女の感冒に
中將湯

純正化學療法劑 ポレオン錠
ポレオン錠「日染」は内服により、血液、諸組織へ移行し、抗菌性を發揮し病菌を殺滅し治癒せしむるを特徴とする純正化學療法劑なり
流行性感冒 肺炎 扁桃腺炎 膀胱炎 中耳炎 丹毒 淋疾
化膿症に
NISSEN
大日本染料製造株式會社

强力 ルーベリ
優秀二基性アミドミ製劑
化膿症にも
かゆい皮膚病には セーキン
水虫・いんきん・たむし・くさ・ひぜんに特効

製法特許
疲勞の防止と恢復に ヒロポン錠
適應症
一、過度の肉體及精神活動時
二、徹宵、夜間作業その他睡氣除去を必要とする時
三、疲勞、宿醉、乗物醉
四、各種憂鬱症
大日本製藥株式會社

咳止め
この一服……か
苦しい咳、發作を和らげ
痰を切り、呼吸を樂にする
殊に心臓保護の特長ある新藥
鎮咳去痰劑

九月には御竣工

神鎮まる北邊鎭護の英靈

羅南護國神社

聖なる奉仕に挺る

戰爭と獻國

歸郷の波に勝つ

京城驛長さん 學生輸送に見事な手並

署員さんと肩並べ

乙女二人、冬休み署のお手傳り

譽れの甲種を豫備選出

府が區役所を動員して檢査

懐しき英國の苦肉策

學生で占める勞働力

六歳に上る女兵士

旱害を抹消へ

商散か水利施設の新設へ

週に一回肉無し日

決戰訓(6)

道民の陣頭へ

わしも自身、廳員を軍隊式で錬成

戸京畿道知事

「白紙應召」の内地の場合〔上〕

軍需に從事

その對象は 能力申告者

徴用は何故必要か

徴用される者の範圍

天滿郡内面會議

雜穀のお禮

滿洲へ半島から稻葉

新山驛改修竣工式

赤誠の獻金

新た炭た

生産と搬出に官民總動員

綿布業から轉業

商況

證券 強保合

貨物一寸堅

新株の調整緩和

地方時價平均微落

報道挺身隊

大和水軍 (8)

村松梢風(作)

撃滅へ續け 半島二千萬

1月8日—16日 於4階催場
ほまれの勳章展
刀劍部新設
海上日出
納獻題勅 色紙展
1月8日—16日
丁子屋

やるぞ一億歡呼の日まで
大映熱血篇

醫學博士 美乾夏内科

移轉 大興貿易株式會社 京城府中區古市町二ノ一

京城日報

朝刊

來襲敵機を邀擊 四十一機を擊墜

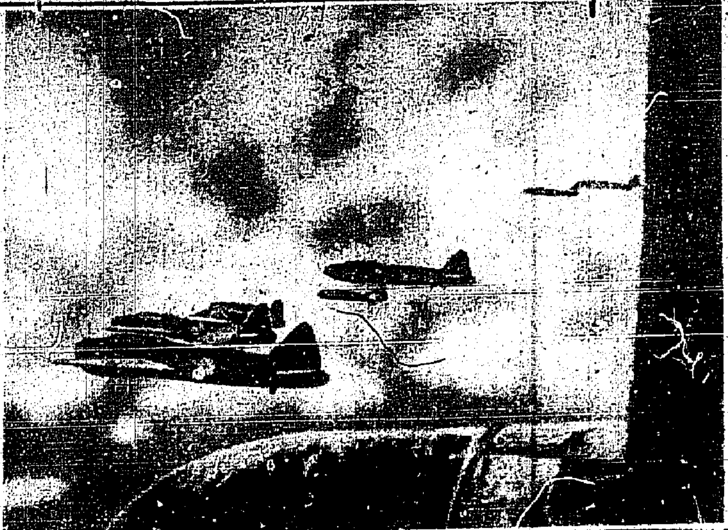
ラバウル カビエング 海鷲、驅逐隊の戰果

大本營發表

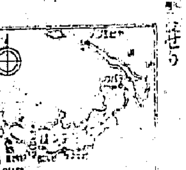
我方の損害 未歸還一機

我方の損害 未歸還一機

擊墜率八割一分 四日の我が邀擊戰



翼連ねて敵地爆擊に向ふ海鷲



ラバウル方面

カビエング方面

グンビの敵を連爆

二百卅機擊墜 ラバウル廿日間の戰果

我が要點攻略狙ふ 敵の反攻量で討て

敵機三艘墜

今ぞ敵粉碎の好機 航空戰力增强に起て

戰死傷者十二萬餘 米、又も出鱈目發表

滿身創痍で敗退 マ岬上陸米兵將棋倒し

七十三機喪失 獨軍防空陣完璧

獨機ロンドン爆擊

南伊の獨軍猛反擊

米艦隊爆撃 ナイル河岸

航空機を數倍增産 管理工場等 機械動員實施要綱發表

三月十五日轉用令 情報局發表

第一方針

第二要領

戰力增强に集中 廿億豫算必勝へ重點 上京の總監語る

田中總監

北京伊軍人解放

五島查察使 東北地方造船所等を視察

重光外相 獨大使と懇談

特別會計豫算 けふ閣議決定

內閣辭令

對日戰は困難 エ米代將警告

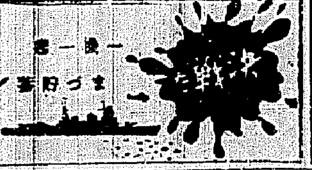
二月の食糧配給 本府で打合せ

トワイニング アルジェーへ

社說 光榮ある國民徵用

胃腸に トイタ 勝ち抜く爲に胃腸丈夫に

肺患征服



文展三回入選 中山秋湖 近作人物、山水、花鳥頒布會 紙本半切一枚金八圓均一 中山秋湖

日本文藝論 日本文學史の構想 詩集 日本美論 ボオドレエル素描集 昭森社

神風連 遺文集 鴨緑江 列國の植民地教育政策 皇民錬成の哲理 第一出版協會

獨逸機械工作法全書 鑄物砂處理及仕上 電氣熔接工必携 合成樹脂油壓プレス 機械製作資料社

防空總論 防空法規 僞裝・監視・通信・警報 河出書房

半島二千五百萬に與ふ

奉詔滅敵、必死の心
歸するところ精神力

對談（下）
答　政務總監　田中武雄
問　京城日報社長　高宮太平

半島初の徴兵壯丁に期待

重要課題、行政の末端滲透

紙芝居等の利用も一方法

總力聯盟の活用について

決戰第三年半島の心構へ

増産と貯蓄達成
物心一如の重點指導
富永金融聯會長談

科學動員の普遍性
自然に從はざるは滅ぶ

生きた科學・研究に力瘤

新日本建設と朝鮮青年の使命（上）
安興晟煥

大東亞の興衰半島

共榮圏の結成必至

窮究的に内鮮は一

不斷なる國民訓成

搾油用菜八千瓲
滿洲輸出に打合會

造船材増産と供出確保
阿部朝鮮林業社長談

普銀の貯蓄兼營
四日一齊に業務開始

天然樹脂移入組合設立

社債等登錄令施行規則

機帆船を動員

鐵鋼買取プール制
統制會社以外にも適用

手形交換著増

血戰錄

初日の如く、清く爽く、輝いて
丹頂チック

乳酸菌
ビタミン
カルシウム
配合
錠
本劑の合理的配合は消化機能を快調にし食慾を振起し、便通を整へ、榮養を良好にし、疲勞恢復、消耗性疾患等に奏功す。
一五〇錠・一圓六〇
五〇〇錠・三圓九五
ライオン製藥株式會社

オリヂナル
クリーム

衛生口錠
健民増産
カオール
効能
口中殺菌
口臭
口熱
消化不良
食慾不進
胃腸カタル
身心の爽快
身心の疲勞
發賣　安藤井筒堂

決戰日本の少國民雜誌
新年號が出ました！
米英撃滅の第三年を迎へ
大東亞建設に進軍する少國民のために苦心編輯した力づよい新年號を
——愛するお子様にお與へ下さい！——
少年倶樂部
少女倶樂部
幼年倶樂部
コドモヱバナシ
大日本雄辯會講談社發行

―決戰入試に學校側から父兄へ―

學童の資質に重點

受驗準備は一切止めよ

要は實力本位

高橋京師校長語る

平素の勉强次第

江頭京城中學校長談

野中壽大門國民學校長語る

學校を誤るな

旗山陵洞國民校長談

希むは皇國女性の素地

京城第一高女校長語る

陸鷲堂々の威容

寒風を衝いて帝都を初訪問

夢破る"總員起し"

武永　前彦

海兵訓練生
伸びゆく

粉骨、增産に挺身

決意胸に一路内地へ

本府斡旋産業戰士の壯行會

戰技スキー講習會開く

還曆祝ひに一萬一千圓

眞の皇民へ再出發

―解散の安息教徒が聲明書―

聲明書

反樞軸軍の迷案

飛行服の下に普通服

飛降りると國服に早變り

飛躍する貯蓄

國民貯蓄の强化へさらに力瘤

朗か贅澤病も激減

月曜錬成効果は覿面

金子主任談

遲刻も減る

竹内錬成課長語る

溫情警官の美談

忘れ得ぬ五年前のねぎらひ

内地在住半島人の赤誠

ヨイコが先狩

雉狩りして獻金

冬休を返上

本社寄託獻金

國防獻金

一特火點

陸 海 空
兵器⇨設計⇨製圖
コッカト鉛筆

頭が
新明鹽劑
ノーツ
說明書進呈

四百四病
自の魂
竊起一番病氣治して御奉公
「病人だから仕方が無い」と諦めて居る時ではありません。
雄工社京城營業所

新龍山三角地
西原產婦人科
電話（龍山）一〇三五番

哲學講座
日本高等鐵道學校

決戰下に
ふさはしい新規格の
資生堂
齒磨

金浦内科小兒科
特設夜間性病科

女性每月

徐齒科
大山泰弘

京城計理事務所

旭鎭鄭 醫學博士
鄭產婦人科
京城長橋町一六一
電本 2281

運搬
德山運搬組

外科 同仁醫院
鄭道謨

耳鼻咽喉科 醫學博士
澤基韓
京城公平町三六
電光671

砂糖ヲ用ヒズシテ家庭デ簡單ニ飴ガ出來ル
富士屋の飴の素

朝鮮種苗協會

咳にパラコシン

新茶は
本場の靜岡から

戰ふ頭に切換へよ

古市府尹が府民の蹶起を要望

年頭に當りて

銀狐の襟巻

これでよいか

戰ふ家庭

必勝の鍵は家庭から

新年に子供生活の方針を定める

勝チャン日記

家庭問答

第二高女

危險だ薄氷を踏むな

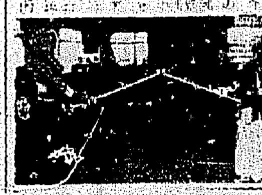
龍山署が漢江の氷に赤信號

雪に鍛へる

九日、府主催の錬成會

千人針

寒稽古の氣合も滅敵



椰子

海野十三(作) 村上松次郎(畫)

ラジオ 7日

第一放送 / 第二放送

京日案内

新刊紹介

カネボウ 消化胃健錠 食慾増進 消化促進

神經科 城北病院

内科・小兒科 文内科 X光線・入院室完備 本局8647

李鍾鎬外科

德永小兒科 醫學博士 中橋幸馬 西小門町四一 電話光化門1960

安田産婦人科 醫學博士 安田寧

森川病院 産婦人科 醫學博士 森川益夫

金林耳鼻咽喉科 金林

山田内科

引越荷物及發送!荷造包裝 興亞社へ

姜耳鼻科

第一劇場 / 京日劇場 / 中央劇場 / 城寶 / 京劇 / 城南劇場 / 明治座 / 若草劇場 / 和信映畫館 / 朝日座 / 新富座 / 浪花館 / 喜樂館 / 桃花劇場 / 東洋劇場 / 大陸劇場

やるぞ一億!歡呼の日まで!

西松組青木出張所

鹿島組青木出張所

甲斐計理事務所

武田産婦人科病院 醫學博士 武田正房

海賊旗吹っ飛ぶ

新春劈頭!諸君の心臓を突ん裂く大熱狂 血風亂刃篇!

一月八日封切 明治座 寶家劇場

映畫をまちこがれてゐる

映畫に恵まれない農山漁村の人々へ

移動映寫申込ノ知識

映寫料一回二〇圓

各道保安課宛申込マレタシ

朝鮮映畫配給社

移動映寫班